

クラウド勤怠管理システム「CC-BizMate」ユーザー会 「Mate カンファレンス」開催

～ 労基署対応の実務、人材戦略の進め方など、実践ですぐ役立つ情報を共有 ～

株式会社クロスキャット（本社：東京都港区、代表取締役社長：山根光則、以下クロスキャット）は、2月、西脇巧氏（ニシワキ法律事務所 弁護士）、沢木恵太氏（株式会社 OKAN 代表取締役）の協力のもと、クラウド型勤怠管理システム「CC-BizMate」のユーザー会「第7回 Mate カンファレンス」を開催しました。人事・労務業務において即効性のある情報を共有したほか、ユーザー同士が交流を深めるなど、ご参加いただいた多くの企業様にとって有意義な1日となりました。



7回目の開催となるユーザー会の第1部では、西脇氏と沢木氏が基調講演を行いました。西脇氏による「労基署対応の実務」では、元主任労働基準監督官として過重労働撲滅特別対策班での経験を基に、労基署による調査事項や指導の内容、留意点等について詳しく解説しました。次に、沢木氏による「人的資本経営結局どうする？」では、人材戦略を推進していくために、独自のフレームワークを使った実践的なアドバイスがありました。

参加者からは、「労基署対応の目的からポイントまで整理いただき、全体像がわかりやすく大変有意義でした」、「労基署対応の実務として生かせる内容で役立った」、「人的資本経営について考える糸口として参考になった」など、大きな反響がありました。

この他、当社から「CC-BizMate」(<https://www.cc-bizmate.jp/>) のバージョンアップ情報として、ログ情報管理、各種集計、勤務計画入力など、拡充した追加機能について発表しました。

第2部の交流会では、ユーザー企業様同士で「CC-BizMate」の活用例をはじめ、人事・総務部における業務課題などについて活発な意見交換が行われました。

クロスキャストは、“人事・総務部に寄り添う”という「CC-BizMate」のコンセプトを大切に、ユーザー企業様における働き方改革や DX の推進に向けて、今後とも有識者による最新情報の提供、ユーザー企業様のコミュニティの活性化などに取り組んでまいります。

■CC-BizMate ユーザー会「Mate カンファレンス」について

「Mate カンファレンス」は、人事・総務部門を取り巻く様々な課題の解決を目的に、当社独自開発のクラウド勤怠管理システム「CC-BizMate」の有効な活用事例の紹介をはじめ、有識者による最新情報の提供、ユーザー企業様同士の意見交換や交流の場の提供など、ユーザー企業様限定イベントとして定期的に開催しています。



■「CC-BizMate」について

「CC-BizMate」は、勤怠や工数管理業務を効率化して生産性を向上させる「クラウド勤怠管理システム」です。AI によってメンタルヘルスケアを実現する「音声感情解析」や各種連携製品など、順次ソリューションを拡充し、お客様の人事 DX 推進をサポートします。



・クラウド勤怠管理システム(<https://www.cc-bizmate.jp/>)

労務管理と工数管理を把握できるクラウド型勤怠管理システムです。社員の勤怠を可視化し、過剰な働き方など労務リスクにつながる課題を早期発見できます。

【その他の主な特長】

1.API の強化を図り、他システムとの柔軟な連携を実現

「給与計算」や「顔認証端末・PC ログ」など他システムとの API 連携が可能となり、人事・総務部の幅広い業務の課題を解決します。

2.「打刻」「勤怠」「工数」「拡張シフト」「音声感情解析」の 5 つの管理機能をモジュール別に販売

5 つの管理機能から“欲しい機能のみ”を導入可能。例えば、他社の勤怠管理システムを使用しているお客様が「工数管理機能」を利用したい場合、既存の勤怠管理システムはそのまま、 「工数管理機能」だけを追加導入することができます。

・音声感情解析について(<https://cc-bizmate.jp/emotion-analysis/>)

音声感情解析は、音声感情解析 AI「Empath」(※)を活用し、日々の出退勤打刻時の音声から社員のメンタル変調予測を実現するソリューションです。音声等の物理的な特徴量から感情や気分の状態を独自のアルゴリズムで判定するプログラムで、数万人の音声データベースを元に喜怒哀楽や気分の浮き沈みを判定します。言葉の意味内容ではなく、声のスピード、抑揚、トーンなどの物理的な特徴量から機械学習をベースに感情や気分を推定します。言葉の意味内容に依存しないため、日本語以外の言語でも感情や気分を解析することが可能です。

(※)「Empath」：音声から感情をリアルタイムで測定する国産の感情解析 AI。株式会社 Empath が開発し、株式会社シーエーシーが保有している技術です。

■株式会社クロスキャット 会社概要

代表者：代表取締役社長 山根光則

所在地：東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 20 階

設立：1973 年 6 月

事業内容：システム開発、BI ビジネス、自社プロダクト開発・提供

上場市場：東京証券取引所 プライム市場

URL：<https://www.xcat.co.jp/>

■SDGsへの取り組み(<https://www.xcat.co.jp/ja/sustainability/sdgs.html>)

SDGs (Sustainable Development Goals) は、2030 年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。クロスキャットでは、企業理念である「心技の融和」を基に、サステナビリティ経営の推進に向けた様々な事業活動を通じて、SDGs の達成に貢献いたします。

本件は、SDGs 「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」、「17. パートナリーシップで目標を達成しよう」の貢献を目指した取り組みとなっております。

【本件が貢献する主な SDGs】



※文中に記載された会社名、商品・製品名、サービス名は各社の登録商標または商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社クロスキャット 営業統括部：千島

営業直通電話：03-3474-5201(平日 9:00~17:30) E-mail：sales@xcat.co.jp

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社クロスキャット 経営企画部：広報担当 森田

代表電話：03-3474-5251(平日 9:00~17:30) E-mail：pr@xcat.co.jp
